

1 処分した一般廃棄物の種類及び数量(単位:t)

	種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
搬入 ごみ 量	家庭系ごみ	3,045	3,489	3,261	3,482	3,812	3,581	3,208	2,859	3,045	2,880	2,439	2,920	38,019
	事業系ごみ	1,687	1,812	2,040	2,477	2,421	2,254	2,069	1,669	1,933	1,733	1,596	1,727	23,417
	可燃性残渣	282	278	213	236	250	271	294	223	174	105	105	217	2,648
	合計	5,014	5,579	5,514	6,195	6,482	6,106	5,570	4,751	5,152	4,717	4,140	4,865	64,085

※可燃性残渣とは、不燃ごみ・粗大ごみを処理した後の可燃性のごみをいう。

※小数点以下四捨五入により合計と各項目の計が一致しない場合がある。

2 ごみ焼却量・燃焼ガス温度及び排ガス測定結果

月	区分	ごみ焼却量(t)	燃焼室の燃焼ガス 平均温度(°C)	集じん器入口の燃焼ガス 平均温度(°C)	排ガス中の一酸化炭素 平均濃度(ppm)
4月	1号炉	3,038.71	961	150	5.6
	2号炉	795.78	938	150	7.1
	月計(平均)	3,834.49	950	150	6.4
5月	1号炉	3,746.57	941	150	4.8
	2号炉	3,328.53	943	150	7.3
	月計(平均)	7,075.10	942	150	6.1
6月	1号炉	1,323.09	948	150	3.8
	2号炉	1,961.91	921	150	6.3
	月計(平均)	3,285.00	935	150	5.1
7月	1号炉	3,702.32	920	150	7.0
	2号炉	3,142.57	915	150	7.2
	月計(平均)	6,844.89	918	150	7.1
8月	1号炉	3,707.42	912	150	5.9
	2号炉	3,718.14	906	150	6.3
	月計(平均)	7,425.56	909	150	6.1
9月	1号炉	3,562.80	908	150	5.7
	2号炉	2,690.24	911	150	7.0
	月計(平均)	6,253.04	910	150	6.4
10月	1号炉	3,699.84	929	150	6.9
	2号炉	1,624.88	894	150	5.5
	月計(平均)	5,324.72	912	150	6.2
11月	1号炉	599.00	924	150	6.6
	2号炉	3,608.47	937	150	5.2
	月計(平均)	4,207.47	931	150	5.9
12月	1号炉	3,198.10	932	150	4.4
	2号炉	3,725.09	945	150	6.0
	月計(平均)	6,923.19	939	150	5.2
1月	1号炉	3,714.51	912	150	2.6
	2号炉	1,664.67	931	150	4.9
	月計(平均)	5,379.18	922	150	3.8
2月	1号炉	401.24	910	150	3.9
	2号炉	3,372.53	977	150	2.6
	月計(平均)	3,773.77	944	150	3.3
3月	1号炉	2,269.61	911	150	5.2
	2号炉	2,327.22	960	150	4.0
	月計(平均)	4,596.83	936	150	4.6
合計	1号炉	32,963.21	926	150	5.2
	2号炉	31,960.03	932	150	5.8
	合計(平均)	64,923.24	929	150	5.5
自己規制値		—	—	—	30ppm以下
基準値		—	800°C以上	200°C以下	100ppm以下
測定位置		—	二次燃焼室出口	集じん器入口	煙突入口

※ 燃焼ガス等の基準値は、廃棄物処理法施行規則第4条の5(一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準)による。

※ 測定値は、対象期間内の連続測定における平均値を示す。連続データは、清掃工場にて紙媒体で閲覧できます。

(記録の保存年限は3年間)

3 ばいじん除去の実施記録

実施年月日	実施場所
	(H28年度は、ボイラー定期整備の予定なし)

※ ろ過式集じん器(バグフィルター)のばいじんは、通常運転時に自動で連続排出されるため、記載していません。

※ ボイラーの実施年月日は、ばいじん除去の完了した日(整備完了日)を示す。

4 ばい煙濃度測定結果(酸素濃度12%換算値)

【1号炉】

回	採取年月日	測定年月日	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	窒素酸化物濃度 (ppm)	硫黄酸化物濃度		塩化水素濃度 (ppm)
					(ppm)	(ppm:K値)	
1	2016/4/28	2016/5/13	0.003未満	22	1	2,246	7
2	2016/6/1	2016/6/13	0.003未満	19	4	2,170	6
3	2016/8/31	2016/9/12	0.004未満	21	1未満	2,275	10
4	2016/10/26	2016/11/4	0.005未満	22	1未満	2,412	9
5	2016/12/27	2017/1/17	0.003未満	15	1未満	2,054	4
6	2017/1/31	2017/2/10	0.003未満	22	1未満	1,928	3
平均値			0.004未満	20	2未満	2,181	7
自己規制値			0.01g/m ³ 以下	50ppm以下	50ppm以下		50ppm以下
基準値			0.04g/m ³ 以下	250ppm以下	K値(基準値)		430ppm以下
採取位置			煙突中間	煙突中間	煙突中間		煙突中間

【2号炉】

回	採取年月日	測定年月日	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	窒素酸化物濃度 (ppm)	硫黄酸化物濃度		塩化水素濃度 (ppm)
					(ppm)	(ppm:K値)	
1	2016/5/31	2016/6/13	0.004未満	45	1未満	2,108	5
2	2016/7/13	2016/7/19	0.004未満	19	1未満	2,151	16
3	2016/9/1	2016/9/12	0.004未満	25	1未満	2,303	4
4	2016/11/23	2016/11/30	0.004未満	25	1未満	2,056	4
5	2017/2/1	2017/2/10	0.004未満	28	1未満	2,014	3
6	2017/3/11	2017/3/21	0.004未満	25	1未満	2,057	4
平均値			0.004未満	28	1未満	2,115	6
自己規制値			0.01g/m ³ 以下	50ppm以下	50ppm以下		50ppm以下
基準値			0.04g/m ³ 以下	250ppm以下	K値(基準値)		430ppm以下
採取位置			煙突中間	煙突中間	煙突中間		煙突中間

※ 基準値は、大気汚染防止法施行規則による。なお、硫黄酸化物は、地域の区分、測定時の排ガス温度及び排ガス流量により異なる。

※ 測定年月日は、分析機関による計量証明書の発行日を示す。

5 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果(酸素濃度12%換算値)

区分	採取年月日	測定年月日	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)
1号炉	2016/8/31	2016/9/28	0.00048
	2017/1/31	2017/2/24	0.00058
	平均値		0.00053
2号炉	2016/9/1	2016/10/3	0.000045
	2017/2/1	2017/2/24	0.0025
	平均値		0.001273
自己規制値			0.1ng以下
基準値			0.1ng以下
採取位置			煙突中間

※ 基準値は、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則による。

※ 測定年月日は、分析機関による計量証明書の発行日を示す。